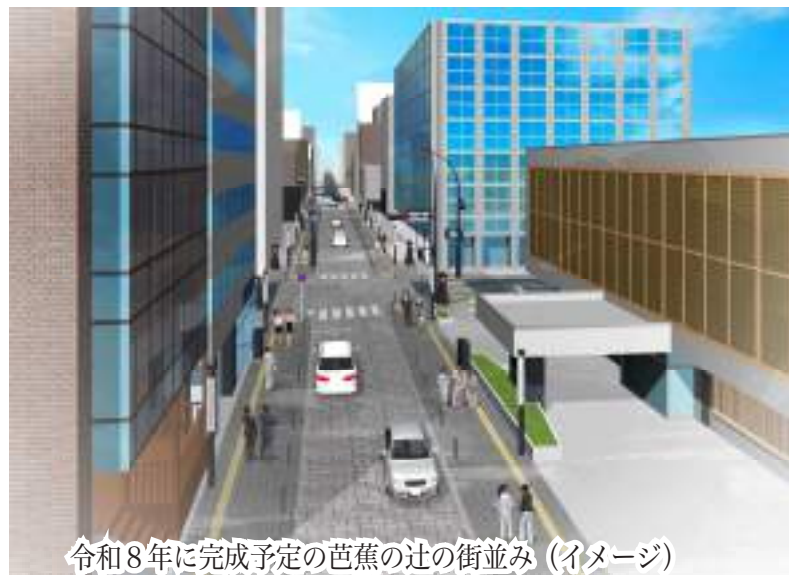


『賛助会員を募集しています』

仙台のまちに活気を生み出す芭蕉の辻にしていきたいと思います。ぜひ賛助会員となつてご協力をお願いします。詳しくはHPをご覧ください。



令和8年に完成予定の芭蕉の辻の街並み(イメージ)

(二社) 芭蕉の辻まちづくりの会は、青葉区建設部道路課との協議会のメンバーとして、青葉山線大町通の舗道整備、照明灯設置、無

3年後が待ち遠しい 石畳の芭蕉の辻

電柱化に向け、これまで3年間で17回の会議を開催してきました。予算化と設計など話し合いを重ねて、方向が決まりました。そしてイラストのような芭蕉の辻が令和8年に完成します。

我がまちの歴史を知ろう

仙台藩祖伊達政宗公が、城下町の町割をする際に基点にしたのが「芭蕉の辻」です。その景観だけでなく、まちづくりや仙台の歴史を知ることでもっともつと我がまち・仙台を知ってもらおうと行っているのが芭蕉の辻講演会です。今年は2月と9月の2回開催です。未来のイラストが描かれています。講演では明治・大正・昭和の芭蕉の辻の写真も披露されるそうです。お楽しみに！



令和5年
9月発行



←このQRコードから芭蕉の辻まちづくりの会のホームページがご覧になれます。

仙台市民の願いを込めた仙台七夕 短冊通り

仙台七夕が開催される8月6・7・8の3日間、今年も芭蕉の辻には仙台市民の願いを込めた短冊を集めた短冊の笹飾りが並ぶ短冊通りがお目見えしました。ここ数年は

「コロナが早く収まりますように」「学校でみんなに会えますように」など、コロナ禍の重い雰囲気からの解放が願いの中心でしたが、今年は「〇〇旅行が天気にな



りますように」など明るい話題が多かったようです。短冊は世相を表しますね。来年も開催します。ぜひ、ご参加ください。

第31回 全国おかみさん交流サミット 「仙台・東北大会開催

芭蕉の辻まちづくりの会では、「全国おかみさん交流サミット」で仙台・東北大会」に共催して、全国の働く輝いている女性の方250名が仙台に集まる交流イベントをサポートしました。会場には、西村環境大臣、村井知事、郡市長も駆けつけて、さまざまな問題での意見交換や、仙台の魅力を楽しんでいただきました。またの再会を誓ってみなさんで、すずめ踊りを一緒に踊り、大いに盛り

上がりました。

